

「直売所を巡る農さんぽ」を
開催します

市内の農業者で組織される「東久留米市農業経営者クラブ」※天候によつては収穫物が

「ぶ」では東久留米市の農業や農作物に興味がある方を対象に柳窪地域の「直売所」を巡る農さんぽを開催します。

変更になる可能性があります

【日程】 6月29日(土) 午前9時集合(雨天時は6月30日に延期)

直売所だけではなく、農地も訪問し、トウモロコシの収穫パーク（下里4ノ3ノ10）

種体験や農産物の試食も実施する予定です。新鮮野菜の買
い物や収穫体験を通じて都市
農地の大切さを考えるきつ
けにして欲しいという願いを
込めたイベントです。ふるっ
ち

【対象】小学生以上（小・中
学生は保護者同伴）で、東久
留米の農業や農作物に興味
があり、約4キロ¹歩ける方

※会場まで徒歩または自転
車で集合できる方に限ります

※当日は、市ツイッター、フェイスブックなどへの掲載を目的とした写真撮影を行います。撮影へのご理解とSNSなどを通じた東久留米市における農業のPRに広くご協力いただける方の参加をお願いしております。

【定員】先着40人

【参加費】1人500円（保険代など）

【持ち物】飲み物、軍手、タオル、帽子、作業しやすい服装

申し込みは5月7日（火）17日（金）の正午～午後1時を除く午前8時半～午後5時に、電話で産業政策課 ☎ 470・7743へ。

詳しくは同課へ。

地域の困りごとを解決する
アイデア・企画（地域協働事業）を

募集します

地域福祉の新しい課題に対して、社会福祉協議会とボランティア団体や市民活動団体、福祉施設が互いの強みを生かして行う取り組み（講座、イベント、調査研究等）を募集します。身近にある課題の解決につながる企画やアイデアをお待ちしています。

【重点テーマ】①地域福祉の担い手の養成に取り組む事業

②自治会や自主防災組織、福祉施設及び団体等が協働して実施する避難所運営訓練事業

③福祉施設等による地域福祉に関する事業④各種福祉関連団体・施設間で協働する地域福祉事業

【対象】市内で活動する非常

の市民活動団体（自治会の場合は複数の会からなる実行委員などを予定しているこ

消防署からのお知らせ

毎年約1000人（東京消防庁管内）を超える乳幼児が窒息や誤飲などにより救急車で運ばれています。窒息や誤飲は放置すれば死に至る危険な行為です。同センターでは、これらの危険を減らすために、相談医療チーム（医師、看護師、救急隊経験者などの職員）が、24時間・年中無休で対応しています。

な事故です。特に0歳児、1歳児が多くなっています。原因別では、食品・玩具・包み・袋・たばこ・薬などが多くを占めています。

電話番号は#7119で、スマートフォン、携帯電話、プッシュ回線から利用できます。その他の電話や、つながらない場合は、☎042・55

子どもの窒息や誤飲を防ぐためには、家の中で子ども手の届くところに事故の原因となるこれらのものを置かないようにしましょう。

21・2323（多摩地区）から利用できます。

【注意】緊急性が高いと思つたときは、119番に電話をして救急車を呼んでください。

病院へ行く？
救急車を呼ぶ？
判断に迷ったら
「東京消防庁救急
相談センター」
東京消防庁救急相談センタ
ーでの電話による救急相談に

急な病气やけがをした場合に、今すぐ病院に行ったほうがいいのか「救急車を呼んだほうがいいのか」など迷った際の相談窓口として、東京消防庁救急相談センターを開設しています。

加え、東京版救急受診ガイドを案内しております。

これは、緊急度が高い主な症状（9症状）、救急相談センターへの相談が多い主な症状（10症状）について、利用者が自ら症状をチェックしています。

【助成額】テーマ①～③が1事業5万円(上限)、テーマ④が1事業10万円(上限)

【申請】各種団体・福祉施設などと同協議会で相談・打ち合わせの上、申請書類を提出

【期間】2年3月までに事業が終了するもの

詳しくは同協議会地域福祉担当 ☎ 475・0739へ。

【募集の種類 対象】 ①世帯
向け（一般募集住宅） ②若年
夫婦・子育て世帯向け（定期
使用住宅） ③居室内で病死な
どがあつた住宅

※①～③それぞれに申し込
み資格がありますので、詳細
は募集案内をご確認ください。

【募集案内の配布期間・場
所】 土曜・日曜を除く5月
7日（火）～15日（水）に、
す。

都都市計画課（市役所5階、上
の原・ひばりが丘・滝山の各
連絡所、東部地域センター、
都庁案内所、都内各市区役所
町村役場、東京都住宅供給公
社都営住宅募集センター、同
公社各窓口センターで。
※配布期間中は同公社ホー
ムページ（<https://www.to-kou-sha.or.jp/>）からも取得できま

なお、5月11日（土）12日（日）のいずれも午前9時半～午後5時は、都庁第一本庁舎1階北側東京観光情報センターで配布します。

申し込みは5月20日（月）までに（必着）、募集案内に同封の申込書・封筒に必要事項を記入の上、郵送を。

詳しくは同公社募集センター ☎03・3498・8894、5月7日（火）20日（月）は ☎0570・010・810（土曜・日曜日、祝日を除く）へ。

都営住宅の入居者を募集します



なお、5月11日(土)・12日(日)のいずれも午前9時半〜午後5時は、都庁第一本庁舎1階北側東京観光情報センターで配布します。

災害ボランティアセンター

市民スタッフ養成講座

災害ボランティアセンター
市民スタッフは、災害発生時に市社会福祉協議会が立ち上げる「東久留米市災害ボランティアセンター」を運営するボランティアです。

【日程】 5月15日・22日・29日
康な20歳以上で、全日程に参加でき、講座修了後、災害時に被災者支援を目的に設置する「災害ボランティアセンター」のスタッフとして登録し、運営補助や広報活動を行う意思のある方

日のいずれも水曜日、午後6時半～9時

【会場】 市民プラザホール

【対象】 次の①～④のいずれかに該当する、心身ともに健全に該当する、心身ともに健全に

- ①市内在住の個人
- ②市内に活動拠点のある市民活動団体（自治会、自主防災組織を含む）
- ③行政職員、市内避難所の

施設職員、学校教員、福祉施設職員など

④その他、市社会福祉協議会会長が認める方

【定員】20人（団体推薦による参加者は1団体2人まで。最少催行人数10人）

【講師】災害救援ボランティア推進委員会の宮崎賢哉氏

【費用】無料

申し込みと詳しくは5月8日(水)までに、同協議会地域福祉担当へ電話(475・

0739) または電子メール
(volunteer@higashikurume-s
hakyo.or.jp) でお問い合わせ。

東久留米市子育て応援メール

を配信しています

妊娠中の方や乳幼児のお母さん 幼児の保護者

さんが、安心して出産や子育てができるように、お母さん用は登録者負担

【費用】登録は無料、配信費

の体、おなかの赤ちゃんの様
子や産後のお子さんの成長、
子育てアドバイザー、市の子育
登録は下のQRコードまたは
電子メールアドレスに空メー
ールを送信してください。一

てサービスなどの情報を、定期的にメールで配信しています。まだ登録していない方は、この機会にご利用ください。

【対象】市内在住の妊娠中の方とその家族、3歳未満の乳児
詳しくは健康課 ☎ 477・0022へ。

$$0022^{\circ}$$


↑ 妊娠期
higashikurume@
reg.kizunamail.com



↑ 子育て期
higashikurume_kosodate@
reg.kizunamail.com



▶ 去年の農業体験ウォーキングの様子